

特定非営利活動法人ピープルズ・ホープ・ジャパン (PHJ)
「コンポンチャム州母と子のための地域保健システム強化事業」(第3年次)
事前写真(2017年9月)



PHJの支援で保健センター運営委員会が開催されている(クポッタゴン保健センター)



妊婦健診室に水道が引かれ、州保健局から提供されたゴミ箱も設置された(クポッタゴン保健センター)



分娩に使う器具は滅菌され、いつでも使えるように準備されている(クポッタゴン保健センター)



↑上写真 分娩室の備品が衛生的に整理されている様子

←左写真 妊婦健診室の水道とゴミ箱、安全ボックス(注射針を捨てる箱)が設置されている様子(オームルー保健センター)